オーディオの総合月刊誌 ステレオ

1963年7月20日第3種郵便物認可 2018年3月1日発行 第56巻第3号 毎月1回1日発行 ISSN 0289-3622

003

VTAGE

ର

2018

March

音の掘り出し物を探せ、 特集 ~いまー度、注目すべき その存在・その機能

特別企画 スピーカークラフト筆者競作集⑤ カートリッジ物語「オーディオテクニカ」 日本縦断パラゴンの旅・2度目の縦断 後編 グレートコンポーネント:オーディオリサーチ

1

0

2

- TRY

AUDIOR

ERNESTOLO

BRIZIOLO

ッと低くなったのがわかる。情報量も みがさらに増して、音楽の重心がグー バランス接続に変更。すると低域の厚 ピーカーとの接続をアンバランスから ば高域の透明感が増してくる。次にス Ļ PCMでアップサンプリングすれ

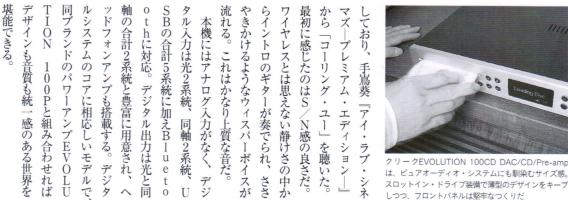
ば、接続できるスピーカーの選択肢を なパワーアンプSTA-9を追加すれ やUSBでHDDと接続してデスクト 載。アナログ入力非対応なので、PC 出力は1系統でヘッドフォンアンプ搭 はHDMIを含めて3系統、アナログ 増えるため、本機はバランス接続で聴 いたい。たとえば同ブランドのスリム ップの『デジタルセンター』として使 くべきだと実感した。 本機のデジタル入力は4系統、出力

4

広げることもできる。

「サンプルレートコンバーター機能」を搭載するCDP-9。つま み操作で、サンプリングレートを希望の値にアップサンプリン グまたはダウンサンプリングすることができる(PCMは最大 768kHz、DSDは最大22.6MHzまで)

音の骨格が見えた。AM200の低域 せてくれる。バランス接続では音像定 域を強調することなくフラットに聴か らさらとした感じの音で、どこかの帯 では、奥行きのある空間のセンターに 0で試聴した。 にスピーカーの本領発揮。 がモリモリっとした感じも現れ、まさ 位が鮮明になり緻密に組み立てられた ボーカルがスッと浮かび上がった。さ れている。こちらもエラックAM20 バランス接続で実力を発揮 スッキリとした清楚な音 Pri-amp Creek EVOLUTION 100CD DAC/CD/ featuring 柴田淳『COVER 70s』のCD 本機はBIuetoothにも対応 P = 110 00 ランス構成が採用さ 階から左右独立のバ ーヤー。DACの段 ブランドのCDプレ 内蔵のスリムな英国 DACとプリアンプ ンス接続に対応した 続いて同じくバラ



U しつつ、 フロントパネルは堅牢なつくりだ

訪れを感じた。 ントパネルはUSB端子とCDスロッ 作できるモデルも増え、そろそろフロ トのみのシンプルデザインのCDレシ る。専用アプリを使ってスマホから操 レットに対応して拡張性が高まってい uetoothを利用したワイヤレス 超える製品も現れている。また、B-するなど、従来のコンポのジャンルを ジタル・プリも登場。DAC内蔵パワ ーバーが現れてもいい、そんな時代の 入力が加わったことで、スマホやタブ にあり、 音質」が現実のものになりつつある。 せにより、「コンパクトな一体型で高 ことが高音質の証だったが、ハイレゾ ル機器は集積度を高めると音質的にも ードスピーカーでデジタル接続に対応 音源にDAC、クラスDアンプの組合 アナログ時代はコンポが大きくて重い が現実のものに コンパクトな一体型で高音質 試用を終えて 有利」という話が真実味を帯びてくる さらにアナログ入力は省かれる傾向 こうして試聴してみると、「デジタ 純粋にデジタル入力のみのデ

30

カスタムクロック装備の充実のDAC機能でデジタル入力は6系統

DACとプリアンプを内蔵したCDプレ ーヤー。DACにウォルフソンWM8742 を2基使い、バランス駆動を行なう。ジ ッターを下げるためにカスタムクロック を搭載。アナログとデジタル回路に有機 ポリマーコンデンサーを採用、出力フィ ルターには高品位WIMAポリプロピレ ンコンデンサーを使用している。電源ト ランスには30VAトロイダルトランスを採 用。表示部にはOLED (Organic Light Emitting Diode) を使用し、解像度と視 認性に優れる。デジタル入力は同軸と光 をそれぞれ2系統搭載、さらにUSB1系 統とBluetoothに対応する。アナログ出力 はRCAアンバランスとXLRバランスに対 応。ヘッドフォン出力は 6.3mm 標準ジャ ックを採用している。付属のリモコンで すべての機能を操作可能。



広帯域JET 5をアナログアンプで駆動するモニター・スピーカー

バランス入力に対応したパワード型 スピーカー。クラスABのアナログアン プで出力80W、パワーアンプICにTI LM4780TAを使いトゥイーターとウーフ ァーを独立アンプでドライブする。5ステ ップのフィルターを搭載して、ニアフィー ルド、壁際などリスニング環境に合わせ て音響特性を選択可能だ。入力はアナ ログに加えてS/PDIFの同軸と光入力を 搭載。DACはシーラスロジックCS4392 を使い192kHz/24bitまでのデジタル信号 に対応する。トゥイーターは、カプトンの 振動板を蛇腹状に折りたたみハイスピー ドで歪みのない音を再生するハイルドラ イバー「JET 5」をパワードスピーカーに 初採用。50kHzまでの再生を可能として いる。ウーファーは15cmアルミハイブリッ ドコーン。エンクロージュアはMDFよりも 高密度なHDFを採用する。





アクティブスピーカー AM200 ¥200,000pair

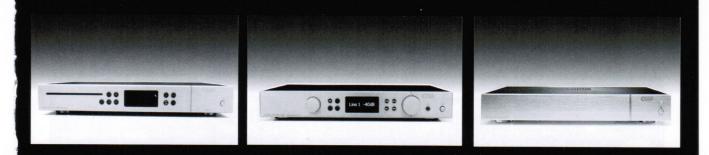
●再生周波数域:38Hz~50kHz ●デジタル入力:TOS×1、RCA×1 ●デジタル出力:RCA×1 (※S/PDIFスルー) ●アナログ入力:XLR×1 (φ6.3mm TRS兼用)、RCA×1 ●大きさ:198W× 292H×280Dmm (ヒートシンク含) ●重さ:7.5kg 間ユキム **a**03-5743-6202

•35



EVOLUTION SERIES

from entry level to high-end amplifiers





Evolution 50CD DAC & CD Player ¥203,000/税別 Evolution 100CD DAC/CD/Pre-amp ¥290,000/税別 Evolution 50A Integrated Amplifier 55W 8Ω AB級 ¥167,000/税別 Evolution 100A Integrated Amplifier 110W 8Ω G級 ¥370,000/税別 Evolution 50P Power Amplifier 55W 8Ω AB級 ¥150,000/税別 Evolution 100P Power Amplifier 110W 8Ω G級 ¥290,000/税別

Creek Audio

Designed and Engineered in the UK

株式会社ハイ・ファイ・ジャパン 〒102-0075 東京都千代田区三番町1-8 tel: 03-3288-5231 fax: 03-3288-5233 www.creekaudio.com / www.hifijapan.co.jp